



2021年1月29日

各 位

会社名 アイカ工業株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 小野 勇治  
(コード番号:4206 東証・名証各第1部)  
問合せ先 取締役 専務執行役員 経営企画部長 百々 聡  
(TEL 052-533-3137)

### DSM Coating Resins Ltd. の大園工場およびそれに付随するオーバープリントワニス用 UV 硬化型コーティング剤事業の譲受に関するお知らせ

当社の連結子会社である Evermore Chemical Industry Co., Ltd. (本社：台湾南投市、董事長：何文杰、以下「Evermore 社」) は、2021年1月29日付け董事会において、DSM Coating Resins Ltd. の大園工場およびそれに付随するオーバープリントワニス用 UV 硬化型コーティング剤事業を譲り受けすることについて決議しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

#### 記

##### 1. 事業譲受の理由

当社は、2021年3月期を最終年度とする中期4ヵ年計画“C&C2000”において、「次世代を担う注力分野の育成・投資」を方針の一つとして掲げており、機能材料事業の拡大と海外展開を推進しております。この戦略の下、2018年1月には、靴・繊維・日用品用途のウレタン樹脂やアクリル系モノマー・オリゴマーおよび光学用途のUV(紫外線)硬化樹脂などを製造・販売する Evermore 社を買収し、非建設分野向け事業の拡充を推進して参りました。2020年7月には、Evermore 社を通じ、ベトナム U-Best 社とベトナム・サン・ヤッド社を子会社化し、ベトナムにおけるウレタン樹脂製造設備を手に入れるなど、機能材料事業の海外での投資を積極的に行っております。

一方、DSM Coating Resins Ltd.は、台湾におけるオーバープリントワニス用 UV 硬化型コーティング剤の大手メーカーの一つであり、紙用途において、台湾、東南アジア各国などに販売しております。今回の譲り受けにより、Evermore 社は台湾におけるオーバープリントワニス用 UV 硬化型コーティング剤市場で高いシェアを獲得することができます。また、UV 硬化型コーティング剤の原料であるモノマー・オリゴマーを Evermore 社製に切替えることにより、UV コーティング剤事業のさらなる拡大が可能になります。

今後、非建設分野向け事業および海外事業の一層の拡充を推進し、中期経営計画とその先のアイカ10年ビジョンの達成を目指して参ります。

## 2. 買収対象事業の概要

### (1) 対象事業

大園工場およびそれに付随するオーバープリントワニス用 UV 硬化型コーティング剤事業

### (2) 対象事業の売上高 (2019 年 12 月期実績)

325 百万台湾ドル (約 12.0 億円) ※ 1 台湾ドル=3.7 円にて計算

### (3) 譲受資産の内容

DSM Coating Resins Ltd.の大園工場における資産(土地、建物、設備、無形固定資産)を対象としています。

※ 研究開発の設備は除く

## 3. 相手先の概要

(1) 名 称	DSM Coating Resins Ltd. 新力美科技股份有限公司 DSM コーティング・レジン社
(2) 所在地	NO.31, TA KUNG RD., DAYUAN DIST., TAOYUAN CITY 337, TAIWAN (R.O.C.)
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 慕洛伊
(4) 事業内容	化学工業用原料および塗料・顔料用途樹脂の製造販売
(5) 資本金	2,987 百万台湾ドル (約 110 億円) ※1 台湾ドル=3.7 円にて計算
(6) 設立年月日	1977 年 6 月 29 日
(7) 大株主及び持ち株比率	DSM Neo Resins Holdings B.V. 100%

## 4. 日程

(1) 董 事 会 決 議 日	2021 年 1 月 29 日 (本日)
(2) 契 約 締 結 日	2021 年 1 月 29 日 (本日)
(3) 事 業 譲 渡 実 行 日	2021 年 6 月中旬 (予定)

## 5. 予定取得価額

387.5 百万台湾ドル (約 14.3 億円) ※1 台湾ドル=3.7 円にて計算

## 6. 今後の見通し

本件が当社の 2022 年 3 月期業績に与える影響は軽微です。

以 上

本件照会先： 経営企画部 高添、川口

TEL:052-533-3137